

すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願

〈船橋市議会への請願趣旨、請願項目〉

請願趣旨

一人ひとりの子どもにゆきとどいた教育を保障し、学校がすべての子どもたちにとって生き生きと生活できる笑顔あふれる学校であるために、教育予算を増額し、教育条件の抜本的な改善をお願いしたい。

船橋市議会への請願

- 請願1 30人以下学級に向けて、市独自で取り組んでください。
- 請願2 教員の未配置が生まれないよう、補助教員の配置をさらに拡大してください。
- 請願3 学校現場の様々なニーズに対応できる市費教職員（支援員、日本語指導員、日本人コーディネーター、スクールサポートスタッフ、スクールアシスタント、ピアサポーター、スクールカウンセラー、ICT支援員、スクールソーシャルワーカー）を、全日配置してください。
- 請願4 教育予算を増やし、危険校舎や老朽校舎の改築・改修を進めつつ、肢体不自由児童・生徒の為にエレベーター設置等、校舎のバリアフリー化を進めてください。
- 請願5 子どもたちが安全で快適な学校生活が送れるように、適正規模の学校になるよう小中学校の新設を急いでください。
- 請願6 学校の改修工事については地域経済活性化のため、地元の業者に発注してください。
- 請願7 保護者の子育て支援として全ての子どもの給食費・教材費を無償にしてください。
- 請願8 就学援助申請の窓口を学校以外にも増やしてください。